

東通村漁業連合研究会通常総会開催



挨拶する林会長



祝辞を述べる畑中村長



受賞者のみなさん

東通村漁業連合研究会感謝状及び表彰状授与者

所 属	氏 名	備 考
白糖漁業研究会	渡 部 忍	感 謝 状
尻屋漁業研究会	杉 本 大 志	特 別 表 彰
野牛漁業研究会	濱 田 和 博	特 別 表 彰
野牛漁業研究会	圓 子 裕 之	特 別 表 彰

1月16日、東通村漁業連合研究会（林 良一 会長、尻労）通常総会が開催されました。

開会にあたり、前会長と永年漁業研究活動にご尽力された会員に対し、林会長からそれぞれ感謝状、表彰状及び記念品が贈呈されました。

総会では、林会長の挨拶に続き、畑中村長が「漁業振興のため漁港や水産施設の基盤整備のほか、主力産業である漁業の復活に向けて、放流事業の継続や漁業経営状況等の情報収集に努め、村の漁業の衰退を招くことなく取り組んで参ります。」と祝辞を述べました。

続いて、川端村議会議長から祝辞が述べられた後、議事に移り、令和7年度事業報告及び収支決算、令和8年度事業計画と収支予算が承認されました。

引き続き開催された研修会では、風間浦漁業協同組合蛇浦支所青年部長 木下 清 氏を講師に迎え「磯焼け場に生息するキタムラサキウニの利用について」と題しご講演いただきました。

令和7年度 エネルギー講演会 開催



挨拶する畑中村長



講演会の様子



講演する倉貫氏

1月30日、東通村体育館において「エネルギー講演会」（主催：東通村、後援：東通村商工会、協賛：東北電力㈱、東京電力HD㈱）が開催され、190人が参加しました。

当日は、電力広域的運営推進機関評議員などを務められ、編集者として経済全般、特にエネルギー問題を担当されている、読売新聞東京本社 新媒体運営委員会事務局次長/編集委員の倉貫 浩一 氏をお招きし「エネルギー問題を巡る動向と地域経済の将来展望」と題して、講演していただきました。

倉貫氏は、客観的なデータを示しながら、燃料価格や電気料金の推移、第7次エネルギー基本計画の概要や電力需要の見通し、脱炭素電源としての原子力の重要性、原発再稼働・洋上風力・大規模蓄電所などの地域経済への影響などについてご講演されました。

村では、今後も、エネルギー政策や環境・エネルギー問題等についての講演会を通して、住民の皆さんへの原子力発電に係る理解促進に努めて参ります。